

定例会議資料		令和6年中の少年非行情勢について						令和7年3月26日 少年課															
1 非行少年等の推移												単位：人											
		刑法犯少年			特別法犯少年			ぐ犯少年		不良行為少年													
		刑法犯少年	触法少年 (刑法)	小計	特別法犯少年	触法少年 (特別法犯)	小計																
平成10		1,318	269	1,587	77		77	5	13,435														
平成15		1,092	321	1,413	29		29	2	8,109														
平成20		768	191	959	33		33	2	7,673														
平成25		404	114	518	16	1	17	0	4,641														
平成30		108	46	154	15	1	16	0	1,725														
令和2		78	50	128	31	2	33	0	1,374														
令和3		94	57	151	34	2	36	1	1,568														
令和4		104	58	162	28	2	30	0	1,405														
令和5		88	57	145	19	4	23	0	1,509														
令和6		115	93	208	27	16	43	1	1,733														
前年比		27	36	63	8	12	20	1	224														
2 刑法犯少年、触法少年（刑法）の罪種別・学職別状況																							
		凶悪犯		粗暴犯		窃盗犯								知能犯		風俗犯		占有離脱物横領等その他		合計			
						侵入窃盗		万引き		乗り物盗		その他											
		人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比		
未就学																				0	0		
児童生徒	小学生	3	3	2	-3	26	10			20	7	3	2	3	1					4	2	35	12
	中学生			8	-16	65	33	2	-1	33	20	21	11	9	3		-1	1		18	5	92	21
	高校生			4		34	20	3	2	11	7	11	4	9	7	2	2			8	4	48	26
大学生・その他学生				2	1	5				1		2	-1	2	1					1	-1	8	0
有職少年			-1	3		11	1	2	1	4	1	2	1	3	-2			1	1	2	2	17	3
無職少年		1		2	1	4		1		2		1								1		8	1
合計		4	2	21	-17	145	64	8	2	71	35	40	17	26	10	2	1	2	1	34	12	208	63

3 特別法犯少年、触法少年（特別法）の罪種別・学職別状況

		旧大麻取締法		覚醒剤取締法		銃刀法		軽犯罪法		迷惑防止条例		青少年保護育成条例		児童買春・児童ポルノ禁止法		その他		合計	
		人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
児童・生徒等	小学生以下					1	1			-2								1	-1
	中学生							21	21	-1				2				23	20
	高校生	-1				1	1	2	2	-1				8	8			11	9
大学生・その他学生							-2	1	1	1						-4		2	-5
有職少年		1	-1					3	2							1	-2	5	-1
無職少年		1	1						-1					-1		-1		1	-2
合 計		2	-1	0	0	2	0	27	25	1	-4	0	0	10	7	1	-7	43	20

4 不良行為少年の補導状況

	児童・生徒						大学生		その他学生		有職少年		無職少年		合計	
	小学生以下		中学生		高校生											
	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
飲 酒			5	-1	13	-10	10	-8	16	3	26	7	9	-5	79	-14
喫 煙	6	6	89	3	182	3	28	17	55	15	401	163	133	20	894	227
深夜はいかい	5		102	-27	247	-10			1	-3	113	19	58	-19	526	-40
不健全娯楽			3	-5	14	13					6	6	1	-1	24	13
そ の 他	33	8	106	14	41	5		-1	3	3	14		13	9	210	38
合 計	44	14	305	-16	497	1	38	8	75	18	560	195	214	4	1733	224

5 今後の少年非行抑止対策

(1) 予防対策

- 各種非行防止教室、親子の絆教室等の実施
- 各種の広報等啓発活動の推進
- SNS等に起因する犯罪被害や子供の性被害防止対策の推進

(2) 入口対策

- 自転車盗難被害防止モデル校事業の推進
- 学校警察連絡制度の充実
- 街頭補導活動の推進、量販店等への防犯指導等

(3) 立ち直り対策

- 再非行防止サポート面接相談の実施
- 関係機関との連携を密にした立ち直り支援活動の推進

定例会議資料	第2 DNA型検査室（クリーンルーム）の完成について	令和7年3月26日 科学捜査研究所																															
1 法医鑑定状況 法医鑑定はDNA型鑑定を主としており、その件数は、年々増加傾向 <table><tr><td></td><td>令和元年</td><td>令和2年</td><td>令和3年</td><td>令和4年</td><td>令和5年</td></tr><tr><td>鑑定件数</td><td>1,760</td><td>1,619</td><td>1,684</td><td>1,931</td><td>2,379</td></tr></table> 法医鑑定状況 <table><tr><td>令和元年</td><td>令和2年</td><td>令和3年</td><td>令和4年</td><td>令和5年</td></tr><tr><td>1,760</td><td>1,619</td><td>1,684</td><td>1,931</td><td>2,379</td></tr></table> <tr><td colspan="3"> 2 現状と問題点 (1) 代替施設によるリスク対策 検査室等に問題が発生した場合、長期間に渡り鑑定不能となるリスクの存在 (2) 南海トラフ地震等大規模災害対策 多数死体に対するDNA型鑑定による身元確認と通常鑑定の両立が困難 </td></tr> <tr><td colspan="3"> 3 事業効果 (1) 鑑定の完全停止回避 不測の事態が発生した場合でも、複数の検査室により鑑定を継続可能 (2) 迅速な鑑定結果の反映 鑑定の処理容量増加により滞留の回避、迅速な鑑定が可能 (3) 大規模災害での自県鑑定確保 通常鑑定とは別に多数死体の身元確認の自県対応が可能 </td></tr> <tr><td colspan="3"> 4 整備状況 (1) 運用までの流れ 令和5年2月 予算承認 令和5年8月 工事着工 令和7年1月16日工事完了、同月29日引渡し 令和7年度当初運用開始予定 (2) 事業費用 総額6,968万1,700円 </td></tr>				令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	鑑定件数	1,760	1,619	1,684	1,931	2,379	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	1,760	1,619	1,684	1,931	2,379	2 現状と問題点 (1) 代替施設によるリスク対策 検査室等に問題が発生した場合、長期間に渡り鑑定不能となるリスクの存在 (2) 南海トラフ地震等大規模災害対策 多数死体に対するDNA型鑑定による身元確認と通常鑑定の両立が困難			3 事業効果 (1) 鑑定の完全停止回避 不測の事態が発生した場合でも、複数の検査室により鑑定を継続可能 (2) 迅速な鑑定結果の反映 鑑定の処理容量増加により滞留の回避、迅速な鑑定が可能 (3) 大規模災害での自県鑑定確保 通常鑑定とは別に多数死体の身元確認の自県対応が可能			4 整備状況 (1) 運用までの流れ 令和5年2月 予算承認 令和5年8月 工事着工 令和7年1月16日工事完了、同月29日引渡し 令和7年度当初運用開始予定 (2) 事業費用 総額6,968万1,700円		
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年																												
鑑定件数	1,760	1,619	1,684	1,931	2,379																												
令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年																													
1,760	1,619	1,684	1,931	2,379																													
2 現状と問題点 (1) 代替施設によるリスク対策 検査室等に問題が発生した場合、長期間に渡り鑑定不能となるリスクの存在 (2) 南海トラフ地震等大規模災害対策 多数死体に対するDNA型鑑定による身元確認と通常鑑定の両立が困難																																	
3 事業効果 (1) 鑑定の完全停止回避 不測の事態が発生した場合でも、複数の検査室により鑑定を継続可能 (2) 迅速な鑑定結果の反映 鑑定の処理容量増加により滞留の回避、迅速な鑑定が可能 (3) 大規模災害での自県鑑定確保 通常鑑定とは別に多数死体の身元確認の自県対応が可能																																	
4 整備状況 (1) 運用までの流れ 令和5年2月 予算承認 令和5年8月 工事着工 令和7年1月16日工事完了、同月29日引渡し 令和7年度当初運用開始予定 (2) 事業費用 総額6,968万1,700円																																	

定 例 会 議 資 料	令和 7 年度初任科入校式の挙行について	令和 7 年 3 月 26 日 警 察 学 校
1 日時・場所 令和 7 年 4 月 4 日（金）午後 2 時～ 警察学校体育館 2 式次第 (1) 開式のことば (2) 国歌斉唱 (3) 任命 (4) 宣誓 (5) 入校許可 (6) 学校長式辞 (7) 本部長訓示 (8) 高知県公安委員会委員長祝辞 (9) 来賓祝辞 (10) 祝電披露 (11) 校歌斉唱 (12) 閉式のことば 3 入校生及び入校期間 (1) 第79期短期初任科 20名（うち女性 6 名、武道指導 2 名） 令和 7 年 4 月 1 日（火）から同年 9 月 29 日（月）まで（182日間） (2) 第93期初任科 30名（うち女性 5 名、武道指導 1 名） 令和 7 年 4 月 1 日（火）から令和 8 年 1 月 29 日（木）まで（304日間） (3) 第35期一般職員初任科 9 名（うち女性 8 名） 令和 7 年 4 月 3 日（木）から同月 25 日（金）まで（23日間） 4 出席者 (1) 来賓等（高知県知事、高知県議会議長、高知県公安委員会委員長） (2) 本部長、部長等、首席監察官、警務部参事官 (3) 学校長以下教職員、音楽隊 (4) 親族等		